まじょまじょ奮闘ストーリー

企画・構成 科学的教育グループ SEG®

バックナンバーは右記アドレスで公開中！ www.seg.co.jp

まじょまじょリョウちゃん 修行編

第14話 ～桜とお城とカツレツ～

■作／青木亮二（SEG）
■画／金春（広真アド）

わたしはリョウ、まじょまじょよ！
最近、わたしトンカツのおいしさにすっかりはまってしまって、毎日毎日トンカツばっかりなの。
でもね、おおばーばが言うには、「トンカツはにせもの、本物はカツレツ」なんだって。にせものとは、トンカツに失礼よね？
わたし、そのことでおおばーばと三日間ずっとけんかしてたわ。

「ま、さすがにせもの呼ばわりはわたしも言いすぎでした。
では、おわびにリョウちゃんに本場のカツレツをごちそうしてあげましょう」

わたし、めずらしくおおばーばに口げんかで勝っちゃった（笑）。
これも修行の成果かしら？

そうしておおばーばに連れてこられたのが、ここ、チェコという国。
旅の途中で本を読んで調べてみると、トンカツは、カツレツを日本人の口に合いやすいようにアレンジしたものなんだって！
確かに、にせもの、っちゃそうだけど、別によくないかしら？

「今の季節、ちょうどいいですから、そこのお店でテイクアウトさせていただきましょう」
おおばーばの鼻が発動したみたいね。
あれ？　でもテイクアウト、ってお持ち帰り、ってことよね？
どうしてお店で食べないのかしら？

その理由はすぐに分かったわ。
おおばーばは、高台の公園に連れて行ってくれたんだけど、ほら、桜がいっぱいなの！
桜の木の下で、お花見しながらカツレツを食べるなんて、なんて素敵なんでしょう！
おおばーばは、「食べる」じゃなくて「いただく」でしょ？なんてうるさく言ってくるけど、ぜんぜん気にならないわ！

かんじんのカツレツはね、ふつうのトンカツよりもうすくって、そしてとってもサクサクしてるわ！
確かにカツレツもおいしいわね！
ここはプラハという都市なんだけど、プラハには昔のお城も残っていて、桜の木の向こう側に、いくつかお城がみえるの。
おおばーばったら、こんな最高の景色を今までなんで教えてくれなかったのよ。

あら、わたしのカツレツの上に、桜の花びらがおちてきたわ。

ま、よけるのも面倒だから、そのまま食べちゃえ！
ぱくって口にした瞬間に、おおばーばにじろっとにらまれちゃった。

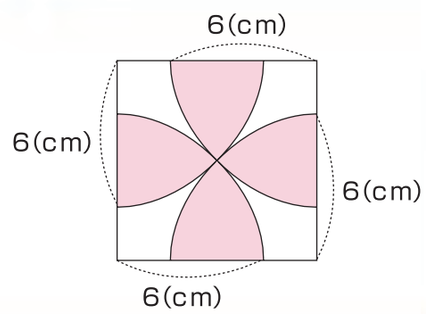
怒られるのかな？　って思ったけど、どうやらおおばーばの「算数の問題」の魔法が発動しただけみたいね。

すっかりカツレツの味を気に入ったわたしは、もうこれから毎日カツレツにする気になっちゃったんだけど、おおばーばったら、「でも、とんかつにもとんかつなりのよさがありますね」ですって。
いい形で平和に和解できてよかったけど、「でも、毎日はやりすぎよ。きちんとお野菜も食べましょうね」って、くぎをさされちゃったわ（笑）。

Q おおばーばの問題

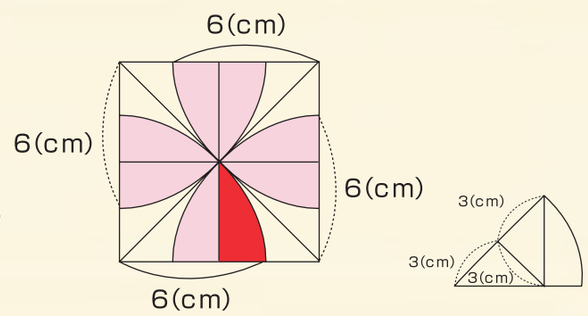
★★☆☆☆

半径6（cm）のおうぎ形を正方形の中に4つ描いて作られる、図の「花びら」4つの面積の合計を求めましょう。
円周率は3.14としてくださいね。



A 問題の解答

正方形の辺に平行な直線で、4つの花びらを2つずつに分ければ、右の図の赤い部分の面積の8倍が答えと分かります。
赤い部分は、中心角45°のおうぎ形から、直角二等辺三角形を除いたものなので、
その面積は、おうぎ形の面積$6\times6\times3.14\times\frac{45}{360}=14.13$（cm²）
から直角二等辺三角形の面積$6\times3\div2=9$（cm²）を引いた、
$14.13-9=5.13$（cm²）と分かります。
よって、花びら4つの面積は　$5.13\times8=$ 41.04（cm²）　となります。



人物紹介

リョウちゃん
未熟な魔女「まじょまじょ」を卒業するために日々奮闘中の、どこかおっちょこちょいな魔女。目の前のものをかわいいヘビに変えるのが特技。

おおばーば（本名はセツコ）
手厳しさもあればおおらかでやさしいところもある、なぜかリョウちゃんと気の合う「偉い魔女」。保護者役も兼ねる。

「まじょまじょリョウちゃん 修行編」は、原則として毎月第1木曜日に掲載します。